『国立大学における男女共同参画推進の実施に関する第１７回追跡調査報告書』訂正について

令和６年２月　国立大学協会事務局

『国立大学における男女共同参画推進の実施に関する第 17 回追跡調査報告書』におきまして、誤りがありました。以下について、別紙のとおり訂正いたします。

【訂正箇所】

第一部（調査報告）＞Ⅱ．男女共同参画の現状について＞5．任期付き教員の状況

・64～65 ページ

・68～69 ページ

（訂正部分は赤字）

５．任期付き教員の状況

表Ⅱ-5-1 に第 7 回調査（2010 年度）から第 17 回調査（2020 年度）までの男女別教員数（任期付き教員数含む）の推移を示した。なお、第 14 回調査（2017 年度）までは、外部資金で雇用された任期付き教員のみを対象としていたが、第 15 回調査（2018 年度）からすべての任期付き教員を対象として調査を行っている。

第 17 回調査（2020 年度）における教員数（助手を除く）は 62,846 人であり、うち任期付き教員数は 18,445 人（29.3%）であった。また、女性教員数 11,194 人のうち、任期付き教員数は 4,257 人（38.0%）、男性教員数 51,652 人のうち、任期付き教員数は 14,188 人（27.5%）であり、男女の任期付き教員数の比率を比較すると、女性の任期付き教員の比率の方が高い。任期付き教員の比率を前回調査と比較すると、女性教員は 0.6 ﾎﾟｲﾝﾄ、男性教員は 0.7 ﾎﾟｲﾝﾄ増加しており、性別による増加状況に大きな差はない。

表Ⅱ-5-1　男女別教員数（任期付き教員数含む）の推移

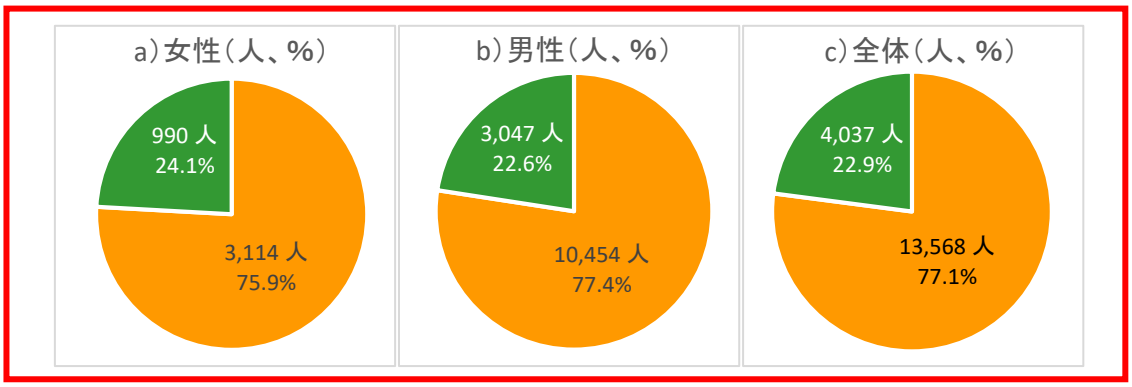
	女（人）			男（人）			合計（人）		
		うち任期付き	比率		うち任期付き	比率		うち任期付き	比率
第 7 回(2010)	7,301	644	8.8	50,165	3,046	6.1	57,466	3,690	6.4
第 8 回(2011)	7,607	768	10.1	51,121	3,709	7.3	58,728	4,477	7.6
第 9 回(2012)	7,852	768	9.8	50,225	3,355	6.7	58,077	4,123	7.1
第 10 回(2013)	8,291	698	8.4	50,930	3,068	6.0	59,221	3,766	6.4
第 11 回(2014)	9,013	861	9.6	52,429	3,710	7.1	61,442	4,571	7.4
第 12 回(2015)	9,680	1,577	16.3	53,437	6,210	11.6	63,117	7,787	12.3
第 13 回(2016)	10,118	1,468	14.5	53,460	5,407	10.1	63,578	6,875	10.8
第 14 回(2017)	10,285	1,415	13.8	53,024	5,050	9.5	63,309	6,465	10.2
第 15 回(2018)	10,641	3,719	34.9	52,710	12,947	24.6	63,351	16,666	26.3
第 16 回(2019)	10,825	4,052	37.4	52,101	13,977	26.8	62,926	18,029	28.7
第 17 回(2020)	11,194	4,257	38.0	51,652	14,188	27.5	62,846	18,445	29.3

※第 6 回まではデータなし。

また、第 16 回調査（2019 年度）からは、任期付き教員のうち、契約更新の可能性の有無についても調査を行っている。図Ⅱ-5-1 に、第 17 回調査における任期付き教員のうち契約更新の可能性がある者と契約更新の可能性がない者の比率を示す。契約更新の可能性がある任期付き教員は、女性で 75.9%（前回比 0.9 ﾎﾟｲﾝﾄ減）、男性で 77.4%（前回比 1.1 ﾎﾟｲﾝﾄ増）、全体で 77.1%（前回比 0.7 ﾎﾟｲﾝﾄ増）であった。前回調査と同様に、任期付き教員における契約更新の可能性の有無の比率は男女でほとんど差がなく、75%以上の任期付き教員が、現在の任期満了後に契約を更新する可能性がある。

（訂正部分は赤字）

図Ⅱ-5-1　任期付き教員の構成別比率



■ 契約更新可能性あり
■ 契約更新可能性なし

※契約更新の可能性の有無について未回答の人数は含めない

表Ⅱ-5-2 及び図Ⅱ-5-2 に、第 7 回調査（2010 年度）から第 17 回調査（2020 年度）までの教員（任期付き教員）の女性比率の推移を職階別に示した。

第 17 回調査（2020 年度）における教員の女性比率について、教授全体では 10.8%、任期付きは 11.1%、准教授全体では 17.7%、任期付きは 20.2%、講師全体では 22.6%、任期付きは 24.5%、助教全体では 24.4%、任期付きは 26.5%であった。全ての職階において、全体に占める女性比率よりも任期付き教員に占める女性比率の方が高くなっている。任期付き教員の女性比率の推移をみると、全ての職階で前回調査よりも増加した。教授において、任期付き教員の女性比率が全体に占める女性比率を上回るのは、今回調査が初めてである。

表Ⅱ-5-2　職階別教員（任期付き教員）の女性比率の推移

	教授(%)		准教授(%)		講師(常勤)(%)		助教(%)		合計(%)	
		うち任期付き		うち任期付き		うち任期付き		うち任期付き		うち任期付き
第 7 回(2010)	7.4	7.9	13.3	15.8	18.2	15.5	17.9	21.4	12.7	17.5
第 8 回(2011)	7.7	7.8	13.3	14.5	18.2	17.5	18.3	21.1	13.0	17.2
第 9 回(2012)	8.0	6.5	14.0	17.8	18.7	18.7	19.0	23.0	13.5	18.6
第 10 回(2013)	8.5	7.4	14.5	18.1	18.4	19.8	19.4	21.9	14.0	18.5
第 11 回(2014)	8.7	4.7	14.9	15.6	20.1	22.3	20.3	22.7	14.7	18.8
第 12 回(2015)	9.1	7.5	15.3	16.3	21.2	22.9	21.3	24.3	15.3	20.3
第 13 回(2016)	9.4	5.7	15.8	16.1	21.8	24.9	22.0	26.1	15.9	21.4
第 14 回(2017)	9.8	8.6	16.3	17.1	21.5	27.1	22.2	25.9	16.2	21.9
第 15 回(2018)	10.3	10.1	15.4	17.5	21.8	24.2	23.0	25.6	16.8	22.3
第 16 回(2019)	10.4	10.2	17.1	18.9	22.3	24.0	23.6	26.1	17.2	22.5
第 17 回(2020)	10.8	11.1	17.7	20.2	22.6	24.5	24.4	26.5	17.8	23.1

※第 6 回まではデータなし。

（訂正部分は赤字）

表Ⅱ-5-4　分野別任期付き教員比率

		人文科学		社会科学		理学		工学		農学	
		40 歳以上（%）	40 歳未満（%）	40 歳以上（%）	40 歳未満（%）	40 歳以上（%）	40 歳未満（%）	40 歳以上（%）	40 歳未満（%）	40 歳以上（%）	40 歳未満（%）
女	第 15 回(2018)	7.4	45.5	11.4	29.1	15.4	40.9	13.4	43.1	10.8	42.9
	第 16 回(2019)	7.3	51.1	10.3	32.7	16.5	48.4	14.5	43.7	12.6	47.1
	第 17 回(2020)	8.7	49.4	10.9	36.9	19.8	49.4	16.5	43.2	12.0	53.3
男	第 15 回(2018)	4.0	28.5	5.9	20.9	4.7	32.1	5.2	31.8	3.5	30.7
	第 16 回(2019)	4.7	29.3	6.1	24.9	5.0	38.7	5.3	35.0	4.4	40.9
	第 17 回(2020)	4.1	30.9	5.9	28.8	5.2	38.8	5.8	36.6	4.8	44.5

		保健		家政		教育		芸術		その他	
		40 歳以上（%）	40 歳未満（%）	40 歳以上（%）	40 歳未満（%）	40 歳以上（%）	40 歳未満（%）	40 歳以上（%）	40 歳未満（%）	40 歳以上（%）	40 歳未満（%）
女	第 15 回(2018)	44.9	58.0	5.4	75.0	5.9	20.8	51.4	59.4	37.2	72.9
	第 16 回(2019)	46.4	66.7	4.1	75.0	6.8	24.1	48.3	72.4	37.3	84.5
	第 17 回(2020)	46.8	66.3	6.3	76.5	7.4	25.9	50.9	58.1	38.3	77.8
男	第 15 回(2018)	42.1	61.3	0.0	20.0	3.9	15.6	41.0	50.0	26.4	66.4
	第 16 回(2019)	45.6	68.1	0.0	25.0	4.9	21.8	40.3	52.7	28.3	70.2
	第 17 回(2020)	46.0	67.1	0.0	50.0	5.9	20.3	42.4	46.3	29.0	74.1

		保健									
		医学		歯学		薬学		看護学		保健その他	
		40 歳以上（%）	40 歳未満（%）	40 歳以上（%）	40 歳未満（%）	40 歳以上（%）	40 歳未満（%）	40 歳以上（%）	40 歳未満（%）	40 歳以上（%）	40 歳未満（%）
女	第 15 回(2018)	52.5	61.6	36.0	48.7	27.9	41.2	34.9	44.8	41.1	57.4
	第 16 回(2019)	54.2	70.3	33.7	57.7	29.9	51.9	35.5	46.3	43.2	68.8
	第 17 回(2020)	55.1	71.8	33.0	52.3	23.2	54.2	33.1	41.0	45.8	65.9
男	第 15 回(2018)	44.3	63.7	30.3	52.9	20.3	31.4	30.6	50.0	46.7	63.4
	第 16 回(2019)	48.7	70.7	32.6	56.3	21.0	37.6	31.0	58.8	45.8	70.4
	第 17 回(2020)	49.0	69.9	29.6	48.6	21.9	37.6	30.5	47.5	48.4	71.7

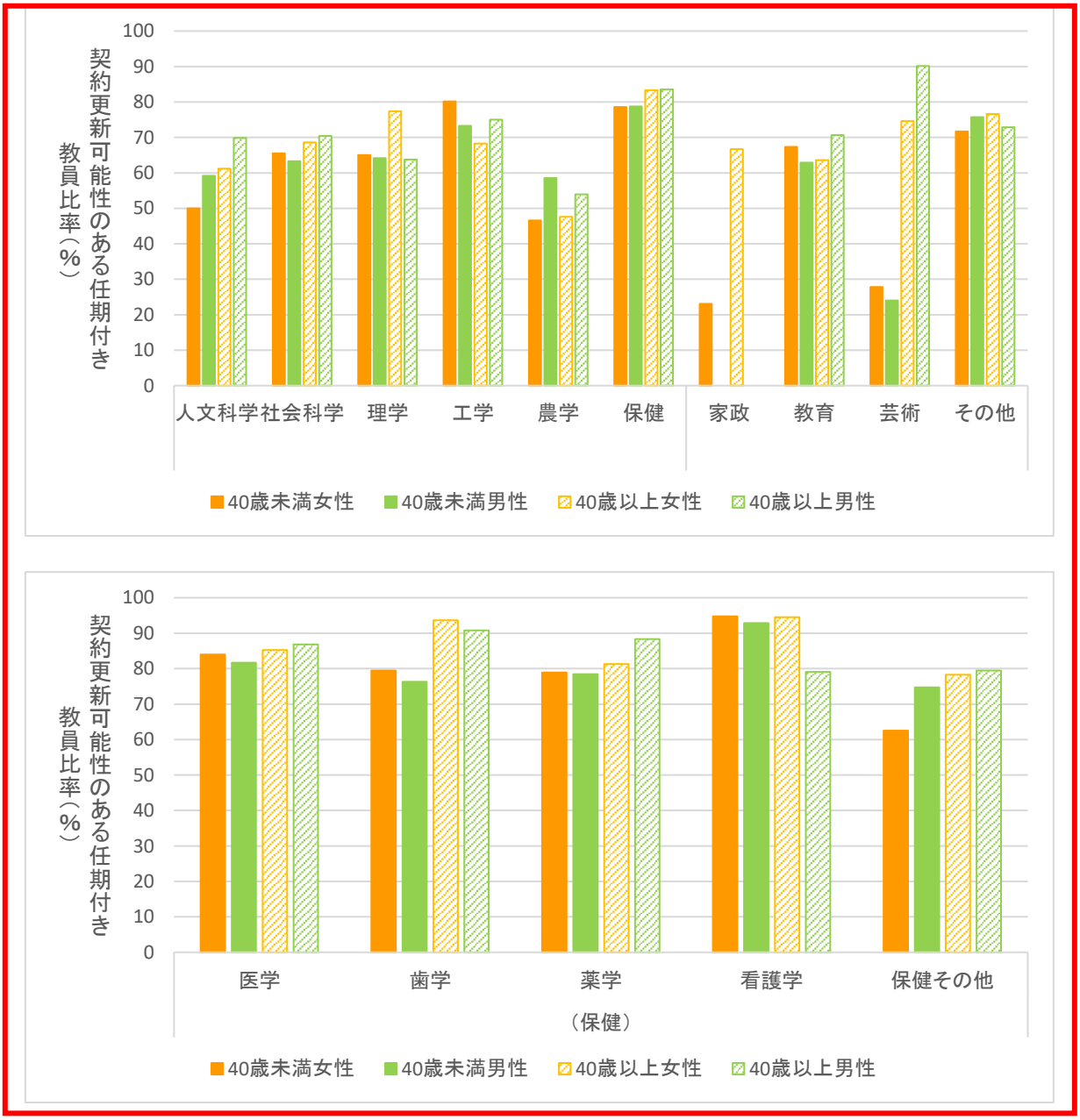
また、図Ⅱ-5-3 に、第 17 回調査（2020 年度）における任期付き教員のうち契約更新の可能性がある者の分野別、年齢別の比率を示した。理学分野では、40 歳未満、40 歳以上ともに、女性のほうが契約更新の可能性のある教員の比率が高いが、人文科学、農学、保健分野では逆に、いずれの年齢区分でも男性のほうが契約更新の可能性のある教員比率が高い。また、40 歳未満の男女を比較すると、女性のほうが契約更新の可能性のある教員比率が高い

（訂正部分は赤字）

のは、社会科学、理学、工学、家政、教育及び芸術分野だが、40 歳以上で比較すると、女性のほうが比率が高いのは、理学分野である。

保健を細分化してみると、医学では、40 歳未満で女性、40 歳以上で男性のほうが、契約更新の可能性のある教員比率が高く、歯学では、40 歳未満、40 歳以上ともに、女性のほうが契約更新の可能性のある教員比率が高くなっている。薬学では、40 歳未満で女性、40 歳以上で男性のほうが、契約更新の可能性のある教員比率が高く、看護学では、40 歳未満、40 歳以上ともに、女性のほうが契約更新の可能性のある教員比率が高くなっている。

図Ⅱ-5-3　分野別・年齢別・男女別任期付き教員（契約更新の可能性あり）の比率



※契約更新の可能性の有無について未回答の人数は含めない